



園だより

令和7年9月 古川保育園

こども未来局
保育・子育て推進部

まだまだ暑さが厳しいですが、こどもたちは元気いっぱいです。職員も今後の『親子で遊ぼう DAY』『秋空カーニバル』に向けてこどもたちと楽しみながら取り組んでいます。みんなで残暑に気をつけながらこの暑さを乗り切っていきましょう。



4日(木) 園医健診(2歳)

27日(土) 親子で遊ぼう DAY

*0・1・2歳児の行事です

30日(火) 秋空カーニバル

最終総練習

(3・4歳児)

10月1日(水) 秋空カーニバル

最終総練習

(5歳児)

☆10月11日(土)は

3・4・5歳児の秋空カーニバルがあります



お願い

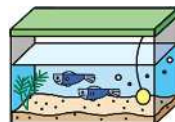
★9月中旬までシャワーをします。

タオルや着替えの準備を引き続きお願い

いたします。

今月のコラム

今年は春から気温が高かったせいか、飼育していたカブトムシの成長が速く、5月に成虫になり7月には卵を産み次の幼虫がもう大きく育っています。



私は担当するクラスが

乳児でも幼児でも保育室の

こどもの目の高さに飼育ケースを置いています。蝶の幼虫やカブトムシやクワガタ、メダカやカタツムリなど…こどもたちと一緒に餌をやり霧吹きで水をかけ成長を観察していると、色々な声が聞こえます。色や大きさの変化に気が付き教え合ったり、卵が産まれた！と喜んだり、蛹から蝶になった時の驚きの表情、夏の終わりに弱っていくカブトムシを見つめる表情。小さな瞳には色々な感情が見えます。

年長組では園庭で虫を見つけると「先生！飼っている？」と、どんどん飼育ケースが増えていきます。一緒に図鑑で虫の種類を調べたり、何を食べるのか飼育の仕方を調べたりもしています。身近な小さな自然に触れて、家庭ではなかなかできない体験ではないでしょうか？

保育としては必要のないことかもしれませんが、幼児期のこの経験が興味関心の広がりにつながればと思っています。そして何より、命がこつやって継がれていくことを知り、小さな命を大切に思う気持ちから、自分の身体や命を大切に思えるようになって欲しいと思っています。



5歳児担任 N



災害にそなえて

9月 は防災月間です。大正12年9月1日に多くの犠牲者を出した関東大震災が発生しました。その大惨事を忘れないため、9月1日を防災の日として定めています。また、9月は台風の被害が多い時期であることから防災月間としています。この機会に災害への備えを再確認してみましょう！

非常持ち出し品を確認しましょう

家族構成を考えながら必要な品が揃っているか確認しましょう。期限切れのチェックだけでなく、こどもの年齢に応じて必要なものも変わるため、定期的な内容の見直しも必要です。(また、避難先ではいつもと違う環境になるので、慣れ親しんだおやつや落ち着けるおもちゃを入れておくのもおすすめです)。

災害時のお迎えの確認をしておきましょう

災害がおきて迎えにいけない場合もあります。いざという時のお迎えの確認もこの機会にしておきましょう

先日、カムチャッカ半島地震の際には津波注意報が出ましたが保育園でも台風等大雨や水害の危険な時は2階に垂直避難をします。

(6月の防災訓練で垂直避難をしています)

家の中でどこが安全か話し合ってみましょう

家の中にいる時に地震が発生したら、どこに隠れますか？机や椅子の下だけでなく、トイレなどの狭い空間で柱が多い場所も比較的安全だとされています。家族でどこが安全な場所なのかまた、ガラスや棚のそば等危ない場所の確認をしておきましょう。

ハザードマップの確認をしましょう

保育園、勤務地、自宅、移動の経路等はハザードマップではどうなっていますか？ハザードマップを見て確認してみましょう。古川保育園は洪水浸水想定区域に立地しています。ハザードマップは川崎市のホームページで確認することができます。区役所でもらうこともできます。



ハザードマップは洪水の他に土砂災害・内水・高潮4種類あります。9月中展示しますので手に取り見てください

子育てアドバイス～寝かしつけについて～

Aちゃんは“身体を優しくトントン”が好き、Bちゃんは“おでこをなでなで”が好き、Cちゃんは“何もしないでほしい”・・・と様々です。誰がどんな方法がお好みということをわかっている担任もたくさんいます。一般的には、その子の呼吸に合わせて一定のリズムでトントンしたり、最初は少し早めのリズムから、眠くなってきたらゆっくりとしたリズムに変えていくのが良いと聞きます。



ちなみに我が子はオルゴールの曲やヒーリングミュージックを聞きながら優しくトントンされて寝るのが好きだったかな～。お子さんはどれが一番気持ちよさそうにしているか、いろいろと試してみてくださいね。

1歳児担任 M

保育園のうちに生活習慣を身につけたいと思い寝かしつけているけれど、なかなか寝てくれない・・・とお困りの方も多いのではないのでしょうか。

お昼寝も、入眠するまでにこども一人一人に個性があり、色々な状況によって変わりますが、まずは寝る環境です。温度や湿度も関係しますが、それ以外にも例えば明るさ(電気がついている・真っ暗)、音(音楽が流れている・無音)などいずれもどちらかに偏ると入眠を妨げてしまうようです。寝る前には静かな曲を流してみたり読み聞かせやお話等で少しずつ心が静かな心地よい気持ちになればと思っています。手足が冷たいお子さんには手足をそっと握って温めたり、お子さんによっては周りが見えるとそれが入眠の妨げになってしまうので寝る場所も配慮しています。

日々、時間に追われている中での寝かしつけは、



大変な時もあると思います。このあとやることがあるから早く寝てほしいという大人の気持ちは、こどもにも伝わってしまいがちです。ご家庭でも一人一人、またはその時によって色々な寝かしつけがあるかと思います。保育園とご家庭で共有しながら、お子さんにとって『寝る』ことは気持ち良いもの、元気になれるものとなりますように。 2歳児担任 I